

オットーボック装具 取扱手引書 ② (製品篇)

28L101 コサ アクティブ / 28L100 コサ ジュニア

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱手引書①(基本篇)と取扱手引書②(製品篇)をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱手引書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【適応・用途】

股関節装具「28L101/100 コサ アクティブ / ジュニア」は股関節を内転制限するために使用する装具ですが、股関節脱臼には不向きです。両側性麻痺や、股関節亜脱臼、股関節異形成などに、股関節内転制限を目的として使用してください。

注意 ● 適応については、必ず医師の診断を受けてください。

【特徴 / 構造】

本製品は、伸縮性の高いパンツと、適度な弾力性のあるパッドを組み合わせて使用します。

- パンツ大腿部は2重ポケットになっており、パッドを挿入できます。付属のカンと外転調節用ベルトにて外転する力を調節できます。
- 筋神経性疾患の場合、横になった時、座位時、立位時、また歩行時に内転制限としてパッドが作用します。
- 座位時・立位時においては体幹の安定性が増し、体幹コントロール向上も見込めます。
- 歩行可能なユーザーにおいては、骨盤左右対称性が上がり、膝をより自由に使用することができます。
- 狭み足歩行現象は抑えられ、より自然な歩行へ近づきます。



【サイズの選び方】

サイズ表を参考に、適切なサイズを選択してください。

	発注品番	ヒップ周径(cm) A	大腿部周径(cm) B	身長(cm) (参考)	洋服サイズ (参考)	サイズの測り方
コサ ジュニア	28L100=80	57-59	26-32	74-86	80	<p>図のように、ヒップの周径と大腿部周径を測ります。</p>
	28L100=92	59-62		86-98	92	
	28L100=104	62-64	32-36	98-110	104	
	28L100=116	64-68		110-122	116	
コサ アクティブ	28L100=128	68-72	36-44	122-134	128	
	28L100=140	72-78		134-146	140	
	28L100=152	78-86	44-54	146-158	152	
	28L101=S	86-96		158-170	164 レディース5号 メンズXS	
	28L101=M	96-105		—	レディース7,9号 メンズS, M	
	28L101=L	105-109		—	レディース11,13号 メンズL, LL	
			—	レディース15,17号 メンズ3L		

【調整方法と装着手順】

⚠ 注意

- 本製品を初めて装着される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとした医療従事者による調整と装着手順の指導が必要となります。

装着前に取扱手引書①基本篇の【使用上の注意—必ずお読みください—】をよく読み、また、医療従事者による装着手順の指導に従って、正しく装着してください。

備考

- 装着者が安全に、かつ適切に装着するために、イスに浅く腰かけて、以下の装着手順を行ってください。

【内容物の確認】

本製品 1 箱には以下のものが含まれます。



パンツ本体 2 枚



- 付属パーツ
- ・ ノリ付き面ファスナー
 - ・ カン
 - ・ 面ファスナー



外転調節用ベルト 4 本

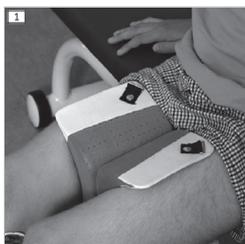


外転パッド 1 組

※収納用に白メッシュ地の巾着袋が付属しています。

【調整方法】

1. パッドの調整

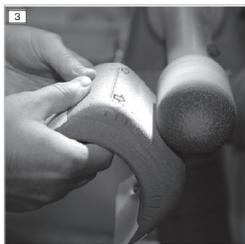


写真①



写真②

- パッドをカンがついている方を近位にし、大腿部にあて大きさを確認してください。(写真①)
- 股関節の外転角度を確認し、必要であればパッドの厚みを調節します。パッドを貼り付ける際は、まず表面を荒らしてから貼り付けてください(写真②)



写真③

- 削る場合はパッドについている矢印マークより深く削らないように注意してください(写真③)

2. パンツのサイズ、腰ベルト取り付け

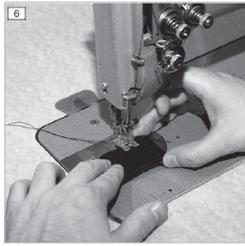


写真④

- パンツを試着し、ベルトの長さを印します(写真④)。



写真⑤



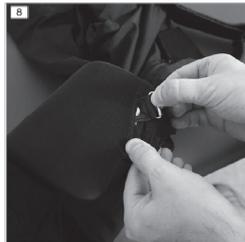
写真⑥

- 腰ベルトの長さや縫う個所を確認し、縫製します（写真⑤、⑥）。

3. 外転調節用ベルトの取り付け、調節



写真⑦



写真⑧

- カンが近位方向になるように、パッドをパンツのポケットへ挿入します（写真⑦）。
- パンツ大腿部にあるカン用の穴からカンを引き出します（写真⑧）。



写真⑨



写真⑩

- パンツ大腿部下縁の面ファスナーを留めます。外転調節用ベルトを前後で交差するように取り付けます（写真⑨）。

- 試着して確認します（写真⑩）



写真⑪



写真⑫

- 交差している外転調節用ベルトの位置を決めます。付属しているノリ付き面ファスナーを仮止めとして使用することもできます（写真⑪）。

- 縫い付ける箇所に印をつけておきます（写真⑫）



写真⑬

- 外転調節用ベルトの引っ張り具合を確認します（写真⑬）。



写真⑭



写真⑮

- 外転調節用ベルトは左右対称にとりつけるようにします（写真⑭）。外転調節用ベルトを縫い付けます（写真⑮）。

【装着方法】

- 腰ベルトを開きます。
(コサ アクティブはジッパーも開きます。)
- パンツをはきこみ、腰ベルトを閉じます。
(コサ アクティブはジッパーを閉じます。)
- パッドの位置を確認し、外転調節用ベルトが適切かどうか確認します。



非装着時



装着時

【お手入れ方法と注意事項】



注意

- お手入れをされる場合には、取扱手引書 ①【お手入れ方法と注意事項】を必ずご覧ください。
- お洗濯される場合は、パッドを取り出し、面ファスナーをすべて閉じておいてください。
- 洗濯機に入れる場合は洗濯ネットなどに入れて、40度のぬるま湯で中性洗剤を使用し洗ってください。
- 柔軟剤は使用しないでください。
- 直射日光の当たらない風通しのいいところで陰干しをしてください。
- 装着する際にはパッドを戻し使用してください。

【品質表示】

ポリアミド、エラストン（ポリウレタン）、ポリウレタンフォーム

お問い合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元

オトターボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.com/ja-jp/

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-9-9 野村不動産芝大門ビル 4F TEL: 03-6403-1061(代表) FAX: 03-6435-8082

オートボックス装具 取扱引書 ①（基本篇）

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取り扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱引書①（基本篇）と取扱引書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。

また取扱引書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【はじめにお読みください】

本製品は装具として該当部位の保護や運動の補助などを目的としていますが、使用される方の健康状態や、使用状況によっては、完全に機能を発揮できるものではありません。部位、目的・用途に合わせてご使用ください。

装具の適応については、必ず医師の診断を受け、指示に従ってください。

【使用上の注意 — 必ずお読みください —】

本取扱引書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。

 **警告** 事故または損傷につながる危険性についての警告

 **注意** 物的破損につながる危険性についての注意

【安全に関する注意事項】

 **警告**

- 初めて使用される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとする医療従事者による初期設定と適合調整が必要となります。また、装具装着に関しても、医療従事者の指示に従ってください。
- 身体への異常の発生や症状の悪化を防ぐため、使用前に以下の疾患および症状が見られる場合には使用しないでください。
 - ・ アレルギー体質の方や肌が敏感な状態にある場合
 - ・ 装着部位に湿疹、かぶれなどの各種皮膚疾患、けが、傷、骨折、腫れなどの異常や損傷、または炎症などが見られる場合
 - ・ 装着部位から離れた場所にむくみやリンパ節の異常が見られる場合
 - ・ 手足の血行の異常、しびれなどの知覚異常が見られる場合
- 装着により異常な症状が見られる場合には、使用を中止し、直ちに医師に相談してください。使用を続けると症状が悪化する原因となります。
- 本製品は次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用されない場合には、製品本来の機能を十分に発揮できないだけでなく、使用者の身体の動きを妨げたり、異常をきたしたりし、事故や損傷などの原因となります。
 - ・ 本製品は、該当部位、使用目的・用途以外の使用をしないでください。
 - ・ 本製品を使用する前に適切なサイズが選択されていることを、再度確認してください。締め付け感や圧迫の程度には個人差もありますので、義肢装具士をはじめとする医療従事者は、装着される方に合わせて適切なサイズを選択し、適合調整を行なってください。
 - ・ 必要以上の力で締め付けられた状態で本製品を使用しないでください。過剰な圧迫が加わり、血行障害やしびれなどが発生する恐れがあります。製品の締め付け具合を必ず確認し、必要に応じて義肢装具士をはじめとする医療従事者が製品の調整を行なってください。
 - ・ 医療従事者の方は、使用される方や介護される方に装着手順を指導してください。使用者は、指示された手順に従って装着してください。
 - ・ 前後・上下・裏表・左右などを間違えて使用しないでください。
 - ・ 医師の指示以外では、長時間、連続して使用しないでください。
 - ・ 医師の指示以外では、就寝時や入浴時には使用しないでください。
 - ・ 使用中に製品のゆるみやずれが生じた場合には、必ずはじめから手順通り、正しく装着してください。
 - ・ 本製品は、お一人の装着者に対してのみご使用ください。同一製品を複数の方が使用することにより、衛生面を保てないだけでなく、機能面にも素材の消耗による危険を及ぼす可能性があります。
 - ・ 本製品は、初期設定や適合調整以外の加工、改造、修正は行なわないでください。
 - ・ 本製品に破損や磨耗、変形などの徴候が見られた場合には、使用をしないでください。
 - ・ 装着による違和感などがある場合には使用を中止してください。

【取扱い方法と注意事項】



注意

- 本製品は不燃性素材を使用しておりません。製品を火気や熱源に近づけたり、急激に温度が上昇するような場所に放置しないでください。
- 本製品がグリース、酸性剤、軟膏、ローションなどの薬品類に触れないようにしてください。
- 本製品は汗や摩擦などにより、色落ちや他の生地に色移りする場合があります。
- 金属製の素材を使用している場合には、汗や水などによりさびが発生する場合がありますので、濡れたまま放置しないでください。

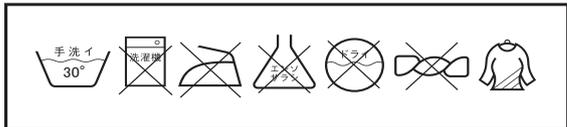
- ・ 面ファスナーを使用している場合、カギ状になっているフック面により、伝線やほつれなど、本体の繊維や衣類をいためる原因となることがありますので、注意してお取扱ください。
- ・ 本製品を廃棄する際には、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

【お手入れ方法と注意事項】



注意

- 衛生的な状態を保つためにも、下記に従い、本製品に使用している繊維素材を定期的にお手入れすることを推奨します。
- 本製品は、洗濯の際に色落ちしたり、他の生地に色移りする場合がありますので、色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。
- 洗濯の際には、30℃以下の水と中性洗剤で丁寧に手洗いし、洗剤が残らないよう、充分すすいでください。
- 乾燥させる際には、日陰で吊り干しし、直射日光にはさらさないでください。
- 乾燥機を使用しての乾燥やドライクリーニング等を行わないでください。
- アイロン、塩素系漂白剤、柔軟剤等の使用はしないでください。製品を傷める原因となります。



- ・ 面ファスナーを使用している場合、繊維を傷めたり、伝線やほつれの原因となることがありますので、フック面とループ面の両面を接着させてお手入れしてください。
- ・ 繊維素材以外の取外し可能なパーツを使用している場合は、本体から取外してお手入れしてください。取外した金属やプラスチックパーツなどは布で水拭きしてください。

【その他】

- ・ パッケージの表示写真と実際の製品とでは、色などに違いがある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 予告なく製品の仕様やデザインが変更されることがあります。
- ・ 製品には万全を期しておりますが、万一不良などお気づきの点がございましたら当社までご連絡ください。

【メーカー責任】

オットーボックはメーカーとして、本取扱手引書で指定された取扱方法に従って製品を使用し、ならびに適切なお手入れ方法に従って定期的にメンテナンスした場合にのみ、その責任を負います。オットーボックはまた、本手引書の指示に従って製品の定期的なお手入れと確認を行なっていただくことをお勧めいたします。

【CE規格適合】

本製品は欧州医療機器に関するガイドライン 93/42/EEC の要件を満たし、ガイドラインの付表Ⅹの分類基準により、医療機器クラスⅠに分類されています。オットーボックはガイドラインの付表Ⅶに則り、本製品が CE 規格に適合していることを保証いたします。

(注) 但し、日本においては本製品は医療機器の分野には分類されていません。

お問い合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元

オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.com/ja-jp/

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-9-9 野村不動産芝大門ビル 4F TEL: 03-6403-1061(代表) FAX: 03-6435-8082